新

2011年2月9日 山陽新聞

福山市引野町南の社会福祉法 人アンダンテ(池田正則理事長) 運営の障害福祉サービス事業所 「ジョイ・ジョイ・ワーク引野」 が、豆乳のプリンを風船に入れ た「豆乳風船ぷりん」を開発し

た。ゆで卵のように "プルン" とした食感と丸い形の遊び心あ ふれるデザートで、同事業所は 「子どもや女性たちの人気を呼 べば」と期待している。

(村上達也)



らサイズ。 風船をつま 配合したプリンを、ゴ ーム、ゼラチンなどを ム風船で包んだ手のひ ようじでプチッと押し さっぱりとした甘みが 豆乳や牛乳、 生クリ かイチゴのフルーツソ

合わせてブルーベリー プリンを載せ、 て割り、カップや皿に 好みに 特徴。 価格は1個150

円 (税込み)。 「とうふプリン」「豆乳 同事業所はこれまで

池田理事長は

「硬さや

約200個の限定商品。

手作り品のため、

週に

ースをかけて食べる。 出しており、子どもや若 レアチーズ」などを売り

張る。

支援事業所

「手づくりと (同市引野町

アンダンテの就労移行

うふ工房」

限定 週200個の 1ヵ月試作 出来上がった」と胸を 八苦したが、自信作が 甘さのバランスに四苦

や移動販売車、

各種

けている。 段も安く、見た目もかわ 所者の同市神辺町川南、 ジョイ・ワーク引野 食べてほし いらしい。 佐藤正章さん(23)は「値 イベントなどで販売。 問い合わせはジョイ・ 971-860 楽しみながら い」と呼び掛 ô 通

ジョイ・ジョイ・ワーク引野が新たに開発し、発売する「豆乳風船ぷりん」

た。 うと女性職員らが 提案。 商品をさらに強化しよ い女性向けのデザー 今年1月末に完成させ 約1カ月の試作を経て